

# ガザ地区でのジェノサイドと日本・国際社会の役割： 共犯関係からパレスチナ/イスラエルにおける 法的責任と平和の促進へ

zoomミーティング・オンライン併用

日 時：2024年3月14日（木）

午後6時から8時（受付開始午後5時45分）

場 所：立教大学池袋キャンパス4号館3階4340教室

パネリスト：

鈴木 洋一（Wake Up Japan）

高橋 宗留（大阪女学院大学）

今野 泰三（中京大学）

坂本 仰生（立教大学・異文化コミュニケーション学科）

Paul Duffill（立教大学教育講師）：のみ英日通訳

参加費：無料（会場：定員70名）

登 録：会場/オンライン参加いずれも

以下あるいは二次元バーコードから登録を願います。

<https://gcpej.jimdofree.com/event/2004/>

\*登録された項目はこのイベントのみに使用され、事後削除されます。

\*zoomミーティング接続情報は前々日にお送りします。

主 催：平和教育地球キャンペーン

共 催：

関係性の教育学会

科学研究費補助金基盤研究B

「ポスト・オスロ合意期における

パレスチナ人の新しいネットワークと解放構想の形成過程」

問合せ：[hapgcpej@gmail.com](mailto:hapgcpej@gmail.com)

地 図：構内4号館への地図は以下からダウンロードできます。

<https://gcpej.jimdofree.com/event/2004/>

